

棚倉町茶室・町指定文化財
あべまさかた
「阿部正備茶室」一般公開

下記の日程で公開いたします。(無料)

◆期間

6月17日(金)～19日(日)までの3日間

◆時間

午前9時から午後4時まで
※19日(日)には、棚倉茶道会による茶会があります。

■お問い合わせ

生涯学習課
(町文化センター内)
☎33-0111



春のさつき等盆栽展を
開催します

と き 6月10日(金)～12日(日)
時 間 午前9時から午後5時まで
※12日(日)は、午後3時まで
場 所 町文化センター ガレリア
主 催 棚倉町盆栽愛好会

■お問い合わせ

生涯学習課 (町文化センター内)
☎33-0111

生涯学習情報誌

ふれあい



生涯学習課

参加者募集！ 五色沼ハイキング

～さわやかな風を感じながら、
いっしょに五色沼を散策しませんか～

と き 7月9日(土) 午前8時出発
集合場所 町文化センター(倉美館)駐車場
参加対象 町内在住の小学生から一般成人
※小学生は保護者同伴とします。
参加費 一般・大学生500円、高校生400円、
小・中学生300円
定 員 40名
申込み受付 6月8日(水) 午前8時30分から
※定員になり次第締め切ります。
持ち物 昼食、飲み物、雨具等
■申込み・お問い合わせ
生涯学習課(町文化センター内)
☎33-0111 FAX33-9611



図書館だより

小さなとしょかん巡回文庫

わたしが係りです。どうぞよろしく！



山田文庫

高宮テル子さん

(高宮一恵さんの自宅)

利用は

毎日 10:00～16:00

文庫には、小説・趣味・料理・社会問題・歴史・
児童書・絵本……なんでもあります。



是非ご利用ください。貸出もOKです。

*1人5冊、2週間借りられます。

読書感想画展

東日本大震災の影響により、棚倉町中央公民館が使用できないため、今年度は小学校低学年対象に感想画を募集し、棚倉町子どもセンターを会場に7月21日(木)～23日(土)の3日間開催します。

■お問い合わせ 町立図書館 ☎33-4342

生涯学習講演会の開催について

～輝く未来へステップアップ～

開催日時 7月9日(土)
午後1時30分

会 場 町文化センター

入 場 料 無 料

主 催

京セラ労働組合棚倉支部

共 催 棚倉町教育委員会

■お問い合わせ

生涯学習課(町文化センター内)

☎33-0111



講師：弁護士
住田裕子さん

「行列のできる法律
相談所」にレギュラー
出演中

倉美館情報

棚倉町文化センター ☎ 0247-33-9610 (チケット予約専用)

日時	事業名及び内容	チケット料金	主催
6月18日(土) 開場14:00 開演14:30	中西圭三 チャリティーライブ	全席自由 一般 500円 ※ただし、3才以下の 幼児で座席が必要な 場合は、入場チケッ トが必要となります。	倉美館 運営協会

今回のチャリティーライブ開催にあたり、中西圭三さん、中西光雄さんよりメッセージを頂きましたので、ご紹介します。



3月11日。あの日あの時を境に生活は、日常は、一変してしまいました。当たり前は当然のように当たり前で無くなり、如何に奇跡的な絶妙且つ際どいバランスの上にはそれは成り立っていたのかを痛感させられる事になってしまいました。あの日からずっとこの先どう生きるのか、本当にしんどい自問自答の日々が続いています。『何がしてあげられる』のかといった上からの目線などでは到底無く、『どう自分を活かして共に明日を見出せる』のか、という切実なる想いのただ中に今立っています。

ある日曲作りに煮詰まって、ふらりと旅に出ました。何気なくハンドルを切って気づけば福島を走っていました。美しい田園風景に心を奪われ車を止めて耳を澄ませました。実家のある地元岡山でも今やなかなか聴くことの出来なくなったカエルの大合唱や風がそよぐ音。感受性を育ててきた『心の原風景』がそこにはありました。

それから暫くしていつか小さな小屋でも建てて、そんな自然に抱かれながら過ごせたらいいなと初めての自分の土地をそこに購入しました。

たまに時間ができるとふらりと土地を見に出かけては眺めていたりもしました…
切なくて、悔しくて…

『がんばろう!』と軽々しく口にできない程、自分自身が落胆もしているのですが、それでも『明日を描いてゆくため』に自分を活かせる『歌を歌う事』と一緒に今を分かち合えたらと思います。兄の長年の研究のおかげでご縁を頂いた『棚倉町』の皆さんと『うつくしま』への想いを共有するひとときであれば幸いです。

未来への大変なつけを残してしまった大人としての責任を痛感しつつ、子供達が自分の足の下についているバネでこの逆境をいつの日か乗り越えてくれると信じて…

さあ!一緒に歌いましょう!(中西圭三)



3月11日の大震災は甚大な被害を与え、福島に住む人々に今も大きな苦難を強いています。棚倉の直接的な被害は軽微でしたが、避難をされているみなさまと痛みを分かち合いながら日々生活しておられる。しかし、棚倉は歌の町です。音楽の町。だったら、歌で元気を出そうじゃないか、棚倉から福島を復興させてゆこうじゃないか、そんな思いで、弟の中西圭三に声をかけました。彼はポップスのミュージシャンとして20年を過ごしてきました。その節目の年に大震災に遭遇し、音楽で人々を励まそうとチャリティーコンサートを企画していたのです。チャリティーコンサートを棚倉のみなさまとご一緒に開催することになり、私どもも心からうれしく思っています。日本語で歌詞を書く、歌うミュージシャンは、みんな稲垣千穎の子孫たちと言ってよい。弟もそのひとりです。棚倉からの歌声は、福島に、東北に、日本中に、そして世界中にひろがってゆくものと確信しています。みなさまのご参加を心からお待ちしております。(中西光雄)

※チケット収入等は日本赤十字社棚倉分区を通じて、被災地に役立てられます。

★6月4日(土)午前9時より電話予約受付開始(初日は電話1回につきチケット4枚まで予約可)

☆予約開始初日は、午前9時より午後5時まで電話のみの受付(1回の電話につき4席まで予約可)のため、初日だけは来館されても予約・販売はいたしません。休館日は、毎週月曜日・祝日です。

☆購入後の返金及び交換は一切できません。公演名、日時などを必ずご確認の上、お買い求めください。